

あなたにも届けたい。串間のめぐみ、
串間のぬくもり。串間の魅力を。

**平成30年度決算
串間市連結財務諸表を公表します。**

住民一人当たり連結貸借対照表

資産の部…本市の財産

平成29年度決算

※平成30年4月1日現在本市推計人口
(18,179人)による

2,481.0(千円)

平成30年度決算

※平成31年1月1日現在本市推計人口
(17,714人)による

3,582.0(千円)

【良い】対前年度1,099.6(千円)増！



負債の部…本市の借金

平成29年度決算

1,025.3(千円)

平成30年度決算

1,100.6(千円)

【注意】対前年度 75.3(千円)増！

純資産の部…本市の支払済額

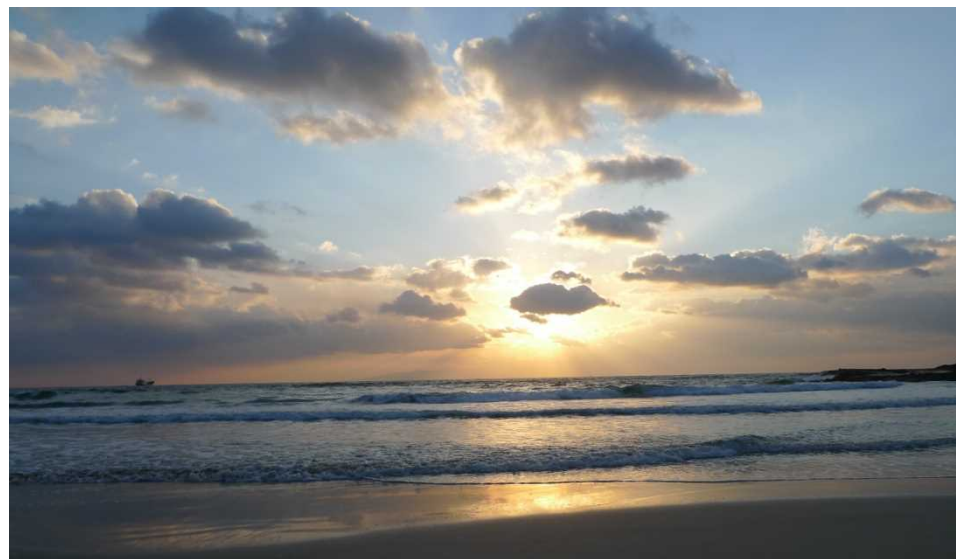
平成29年度決算

1,455.7(千円)

平成30年度決算

2,481.4(千円)

【良い】対前年度1,025.7(千円)増！



貸借対照表

～串間市が現在持っている財産と借金～

今までの決算書類では、毎年度の現金の入りと出(歳入と歳出)が非常に分かりやすく書かれている一方で、

・毎年の支出で積み上がってきた本市の財産や借金等が分かりにくい

という問題点がありました。また、財産の中でも建物や工作物(道路や上下水道管等)については、経年劣化という考え方がこれまでありませんでした。

今回作成した財務諸表では、企業会計の考え方を取り入れることでこれらの課題に関して、住民の皆様にとって、少しでも分かりやすくなるよう配慮されています。

また、今回公表する「連結財務諸表」ですが、「統一的な基準」に基づく複式簿記(仕訳)によって作成されています。

本市の住民一人当たりの「借金」は「増加」しています。これは、「将来世代の負担が増えた」事を意味します。

本市の「財産」も「増加」しています。主な増加要因は「人口減少」及び「公共施設の調査判明」によるものと考えられます。

※平成29年度については平成30年4月1日時点の住民基本台帳推計人口、平成30年度については平成31年1月1日時点の住民基本台帳推計人口を採用しています。



住民一人当たり連結行政コスト計算書

※平成31年1月1日現在本市推計人口（17,714人）による

平成30年度決算

人にかかるコスト



195.6(千円)
【良い】前年度比1.9(千円)減

本市職員の人件費に関連する費用が含まれます。今後の定員適正化とともに、業務効率の向上を図ります。

物にかかるコスト



330.0(千円)
【注意】対前年度71.9(千円)増

建物や道路に関する維持補修費や光熱水費などが含まれます。

移転支出コスト



698.5(千円)
【良い】前年度41.2(千円)減

高齢者や障がい者、子ども、生活保護受給者に対する各種支援や各種団体に対する補助金が含まれます。

その他のコスト



51.9(千円)
【注意】前年度1.7(千円)増

借金の利息や災害復旧に関する費用などが含まれます。

収益



145.0(千円)
【良い】対前年度8.3(千円)増

一年間の収入ですが、地方税や地方交付税、国や県からの補助金は含まれません。

行政コスト計算書

～串間市で一年間に発生するコスト～

本市の一年間の支出のうち、資産の形成（土地や建物の購入、基金の積み立て）以外の支出を計上する他、財産の中でも建物や工作物（道路や上下水道管等）等の、経年劣化、すなわち「減価償却」に伴うコスト等も計上の対象となります。

今回公表する「連結財務諸表」では、発生したコストを「お金の使い道」という観点から分類していますが、具体的な説明については右図の説明を「確認」ください。

本市の連結対象団体には、一般会計の他に、日頃利用する上水道会計や病院会計といった特別会計の他に、本市が負担金（補助金）を拠出するごみ処理等一部事務組合や社会福祉協議会も含まれます。

※簡易水道事業会計については、水道事業会計に統合されたため、連結対象会計から除外しております。

一般会計	国民健康保険事業（事業勘定）
市木診療所事業	介護保険事業（保険事業勘定）
水道事業	後期高齢者医療事業（市町村）
病院事業	日南串間広域不燃物処理組合
※簡易水道事業	宮崎県後期高齢者医療広域連合（一般・後期）
公共下水道事業	宮崎縣市町村総合事務組合（自治会館）
農業集落排水事業	串間市社会福祉協議会
漁業集落排水事業	串間市の連結対象会計・団体